

牛久：学校周辺に見る自然

第23号 みずべ公園, カッパの小径, 自然観察の森, 君ヶ浜

2018年6月4日発行

< ヤブキリとキリギリス >



みずべ公園などで、花の中によく見かけるキリギリスのなかま（幼虫）がいます。見ると、そのほとんどはヤブキリ。キリギリス同様、成虫は他の昆虫をつかまえて食べますが、幼虫は花粉などを食べます。成虫に近づくほど、肉食性が強くなるといわれます。

ヤブキリ成虫のおす（左上:肉食）。他は幼虫で、花粉や草の葉などを食べる。



観察授業で「じゃあ、キリギリスの幼虫はどんなの？」と聞かれることもあり、見つけたら写真にと思っていましたが、今年ハマヒルガオを撮っていて、花の中に入り花粉を食べるのをたまたま見つけました。ヤブキリ幼虫は背中に1本太い線、キリギリス幼虫では1枚の板状で両わきに濃い線があり、見分けられます。【理科支援員：宮内】

キリギリスの幼虫。背中は1枚の板のようで、両わきに濃い線がある。花粉などを食べる。